(分岐管)

MMY-AP7305H 室 外 機 MMY-MAP4505H MMY-MAP2805H RBM-BT24

【2台設置】

				(分岐管)	RBM-B124	X1	
市共/	°~/:	ジエアコン				(50/60Hz)	
		<u>シエアコフ</u>	(注1)	kW	73.0	(2.2~73.0)	
				kW	73.0 (2.5~82.5)		
				kW	59.0		
	1ニット		VI 17	1200	インバータユニット	インバータユニット	
	1ニット				MMY-MAP4505H	MMY-MAP2805H	
区		<del>2000年</del> 名		(注2)	al	al	
				(注2)	三相200V 50/60Hz	三相200V 50/60Hz	
電	冷	運転電流 A		Α	75.1 /	75.1	
		消費電力 kW		kW	24.37 / 24.37		
気	房	力 率 %		%	94 /		
		エネルギー消費効率			3.00 /	3.00	
特	暖	運転電流		Α	64.3 /	64.3	
				kW	20.59 / 20.59		
性			%	92 /	92		
	エネルギー消費効率 冷暖房平均エネルギー消費効率				3.55 / 3.55 3.28 / 3.28		
(:÷ 4 )					5.0		
(注1)	通年エネルギー消費効率 APF2015 (注4)         最大暖房低温消費電力       kW				21.80 / 21.80		
	始動電流 A				- / -		
				mm	1,800	1,800	
外形寸	计法			mm	1,210	990	
71 712 Y	1/2	奥行		mm	780		
総質量	3	× IJ		kg	329	241	
外装				1.0	シルキーシェード	シルキーシェード	
. 20					(マンセル 1Y8.5/0.5)	(マンセル 1Y8.5/0.5)	
圧	形式	v v			全密閉形	全密閉形	
縮	電動機			kW	3.6×3	3.1×2	
機	法定冷	凍トン			10.71 /	10.71	
送風	送風機	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		プロペラファン	プロペラファン	
装置	電動機			kW	1.00	1.00	
	風量			m <sup>3</sup> /min	216	175	
	と 器形式				フィンドチューブ	フィンドチューブ	
		入量 (kg) )	)   室外ユニット用	(注5) MPa	R410A・(11.5) 作動:3.73 復帰:2.9	R410A·(11.5) 作動:3.73 復帰:2.9	
保護装	<u>くイッチ</u> 5 圏		主がユーッド用	IVIFA	吐出温度センサ	15到:3.73 後帰之.9 吐出温度センサ	
<b>小</b> 吱 4					吸込温度センサ	吸込温度センサ	
					高圧圧力センサ	高圧圧力センサ	
					低圧圧力センサ	低圧圧力センサ	
					高圧スイッチ	高圧スイッチ	
					電流センサ	電流センサ	
IP – F					IPX4	IPX4	
ケースと	ニータ		(圧縮機)	W	26×3	26×2	
		(アキ	ュームレータ)	VV	50	50	
			き(こう長20m)	2	22	14	
電	^ 47		(こう長50m)	mm <sup>2</sup>	38	22	
	への電源配線	容量		Α	100	60	
源		手元開閉器 ヒューズ	A	75	50		
11/25		丁儿种风品	アース線		5,5mm2	3.5mm2	
配		定事准能品	アース		75A 100mA 0.1sec以下	50A 30mA 0.1sec以下	
BL		期电 严 图 6		11-30-01-0	5.5mm2		
<b>企</b> 户		甘淮西坎片	アース線	^		3.5mm2	
線		基準電流値 (注7) A		А	66 43		
(A) = 1	へ電	取い電線太さ	最小電線太さ(こう長20m) mm <sup>2</sup>		60		
(注5)	の主幹配線	ļ	(こう長50m)		60		
		手元開閉器	容量	Α	200		
				Α	125 8mm2		
			アース線				
			容量・漏洩電流・作動時間		125A 100mA 0.1sec以下		
		アース線			8mm2		
<u></u>	<u> </u>	基準電流値 (注7)		Α	10	9	
冷	配	ガス側		mm	φ25.4	φ22.2	
	管	液 側		mm	φ15.9	φ12.7	
媒		バランス側		mm	φ9.5	φ9.5	
		ガス側(主配管)		mm	φ38.1		
配				mm	φ19.1		
		ガス側			□−付	口一付	
管		液側			フレア	フレア	
l .		バランス側			フレア		
仕		最大相当長 m			220		
	最大実			m	190		
様		大 落 差 (注9) r		m	30 中間 *** *** ** * * * * * * * * * * * * *		
	最大落			m m	室外機が上の場合: 70、		
室内外渡り配線 +集中管理系配線     (1,000mまで)       (2,000mまで)					MVVS (シールド線) 1.25mm2 2芯		
+集中管理系配線     (2,000mまで)     MVVS (シールド線)     2mm2     2芯       室内ユニット最大接続台数     43						2mm2 2芯	
至りユニット 販入 接続 音数 43 騒音 値(音響パワーレベル) (注10) dB 84.5(86.0) / 84.5(86.0)							
			(注10)	dB dB	62.5(64.5)	62.5(64.5)	
	騒音 値(音圧レベル) (注11) dB 62.5(64.5) / 62.5(64.5)						

(注1) 冷房・暖房能力および電気特性はJIS B 8615-1:2013により温度条件《冷房時:室内側27°CDB/19°CWB 室外側35°CDB、暖房時:室内側20°CDB 室外側7°CDB/6°CWB、暖房低温時:≪室内側20°CDB 室外側2°CDB/1°CWB)、基準配管《配管相当長10.0m、落差0m》のときの値です。
〈 )内は、上記の条件で運転したときの能力可変範囲を示しますので、機器選定の際は能力範囲の最大値をご使用ください。なお、能力についてはJRA 4002:2013Rに基づき 天井力セット形4方向吹出しタイプの室内ユニット接続時の室外機の仕様値です。(電気特性に室内ユニットの運転電流および消費電力は含みません。)

- 大井力でットが4万回吹出しダイノの室内上、ット接続時の室外機の仕株値です。(電気特性に室内ユニットの連転電流および消費電力は含みません。)
  なお、電気特性は室外機単独の値を示します。実際の性能特性は、配管長、落差および室内ユニット・室外機の組み合わせにより変わりますので、技術資料を参照してください。
  (注2) エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく経済産業省告示第269号(平成25年)による区分です。
  (注3) 電源電圧は変動があった場合でも、±10%を超えないようにしてください。
  (注4) APF2015表示は、JRA 4002:2013Rの統一条件に基づいています。
  (注5) 配管分は含みません。現地にて配管長さ分の追加封入が必要です。
  (注5) 配管分は含みません。現地にて配管長さ分の追加封入が必要です。
  (注6) 漏電遮断器は必ず設置してください。なお、使用する漏電遮断器は高調波対応品を使用してください。
  (注7) 電源設計は本基準電流値に基づき選定しています。基準電流値とは運転御田中の最大電流であり、供給電源容量も基準電流値に基づき選定してください。
  (注8) 最大配管総延長は、液側またはガス側の片道配管実長の合計長さです。配管長が300mを超える場合は、弊往営業担当までお問い合わせください。
  (注9) 室外機が下の場合で、かつ室内ユニット間の落差が3mを超える場合は最大落差30mまでとします。
  (注10) JRA 4002:2013Rに準拠した音響パワーレベルの値です。
  (注11) JIS B 8616に準拠し、無響室で測定した音圧レベルの値です。
  (注11) JIS B 8616に準拠し、無響室で測定した音圧レベルの値です。
  ( ) 内は暖房運転時の値です。